

14122 報道技術 Mass Media Reporting		3 年次～ 後期 2 単位	
担当者	川又 復三／市村 眞一	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	
サブタイトル	メディアの役割と取材・報道の現場		
授業内容 ・ ねらい	メディアの多様化が進む中、国民は多くの情報にさらされ、整理できないまま情報に振り回されたり、一方では偏った情報のみに埋没したりするなど、真実や進路が見えづらい社会状況にある。こうした中で、報道の現場、原点、実情を講義の中で解き明かし、ものの見方や考え方を養い、併せて民主主義と言論の自由を守るための報道の役割と重要性を学ぶ。社会生活を送る上で物事を判断する能力を高めることにもつながる。		
授業計画	1 取材現場からの報告① テーマは未定 2 放送その特性と制度 3 県域テレビを考える 4 取材、記者クラブ 執筆そしてオン・エア 5 新聞をつくる 6 ニュースの言葉あれこれ 7 茨城県の地域メディア史 8 茨城県の地域メディアの現状 9 新聞界の現状と課題 1 0 取材現場からの報告② 誘拐事件と報道協定 1 1 N I E 活動とメディアリテラシー 1 2 取材現場からの報告③ 災害と報道 1 3 記事を書いてみる 1 4 取材現場からの報告④ 犯罪被害者と報道 1 5 取材現場からの報告⑤ JOC臨界事故と報道 1 6 まとめ(原稿を書こう) * 講義内容は、社会情勢に応じて変更することがある。		
教科書 参考書	必要に応じてプリントを配布する。		
評価方法	出席状況及びレポート提出。		
事前準備学習 履修条件等			